

【設問6】 県立美術館の機能についてご意見があればお聞かせください。

ご意見の概要	回答件数	割合
カフェやレストラン、ミュージアムショップなど憩いの場(無料ゾーン)が充実した美術館。 美術品を鑑賞した後にゆっくり休めるティールームは設けて欲しい。 入館料無しで使用できる設備(カフェなど)の併設。 ゆっくり外の景色を見ながらお茶できるスペースが欲しい。 おしゃれなカフェなどは必須 お茶や食事等が出来れば幸せです。 館内や近くに憩いの場として、安価な食事店を設置してほしい。 喫茶店等があればよい 生活を新たにするような機能あふれる大食堂がいつでもオープンであること	53 人	7 %
各階を異動可能なスロープの回廊、階段を少なくする、エスカレーターやエレベーターの設置など高齢者、障がい者、子どもにやさしいものにしてほしい。 高齢者や子ども、障がい者に優しいバリアフリーの造りにしてほしい。	33 人	5 %
子どもたちが本物の芸術や文化に直接・気軽にふれあえる施設。 子どもたちの感性を磨くようなことができるといい。 子ども達が遊べるスペースをつくる。 小さい子どもが芸術に触れるコーナーまたは教室の設置。 子ども達が毎日絵が描ける、「遊び」から文化を学べる、そんなスペースも必要。 子どもが楽しめる場所があるといい、また託児サービスは必須。 子どもの芸術教育や課外活動への支援。 子どもの感性を引き出すようなプログラムや施設の整備。 教育・体験施設。	31 人	4 %
展示室(常設、特別)のスペースの拡充	24 人	3 %
休憩施設等、憩いの場を提供できる十分なスペースを取り、心休めながら芸術を堪能できるようにしてほしい。	19 人	3 %
公園を兼ね備えた美術館	17 人	2 %
体験可能な施設	15 人	2 %
周辺の環境や自然が一体となった美術館	13 人	2 %
コンクリート造りに緑のカーテン、中は日田杉や間伐材を利用 コンクリートづくりでなく違った形のもの 近代的なものでなく、ある程度の利用性のあるアナログ的な建物 県産木材をふんだんに取り入れ、現代建築と日本古来の伝統技術を活かした建築物を目指してほしい。 日本木材で作ること 竹製コーナー、竹を使った建築 建物そのものに大分らしさや芸術性を感じるものに。 老若男女、誰でも楽しめるデザイン 建築物を「北西から南東へと続く自然の地形と色彩を表現するもの。四季折々の風景を表す。」のイメージで表す。 建物のスタイルより病院のように使いやすいように 芸術だ、美術だ、一流建築家だと堅苦しく固まらず、周囲の環境も含め、温かくリラックスできるような場所や建物であって欲しい 将来、完成した美術館に対して後悔のない、自信のあるスタンスを貫くことのできる建設。	12 人	2 %
常設展示場の設置。	9 人	1 %
ホールを備えた美術館。ホールの充実	8 人	1 %
屋上の緑地化や緑のカーテン、太陽光発電、LED等のエコ機能	8 人	1 %
一般の人が安くで利用できるギャラリー	7 人	1 %

ご意見の概要	回答件数	割合
建物の外観はシンプルにして、内部の機能を充実してほしい。	7人	1%
美術館と博物館の機能を併せ持つ施設	7人	1%
複合施設の充実(ミニコンサートや映像室・会議室)	7人	1%
オブジェ等を配置し、野外で楽しめる仕組みづくりを庭に彫刻があること 美術だけでなく、周辺も利用できる多目的施設 自然の中に展示物を点在させ、そこで野外コンサートや神楽、野外文楽などを開催できるようにする庭園やアプローチに有名な大分の彫刻家の作品のレプリカや建築家のユニークな模型などを展示する空間を持つ美術館。	6人	1%
ワークショップや交流のできる施設があるといい。 ワークショップなどが開催できる美術館。 ワークショップや口座、講習会やミニ講演会の企画ができること。	6人	1%
自然に配慮し、調和した施設	6人	1%
それぞれの機能が相互に絡み合って大分県美術館ならではの役割を果たすものになってほしい。 そのためには大分市美術館とは一線を画した独自の生き方を追求してほしい。	5人	1%
県の芸術情報の発信基地としての役割を果たしてもらいたい。県立美術館に行けば他の美術館やギャラリー団体などの情報が得られるといい。	5人	1%
自前で美術館のエネルギを賄える設備は必須	5人	1%
生涯教育の場としての機能を設置してほしい。	5人	1%
展示室は個性的空間を作るため、多様な大きさ、形状のもので構成してほしい	5人	1%
100年続く建物に	4人	1%
県民のアートを通じた交流の場。	4人	1%
常設展示室をつくる	4人	1%
美術に関する資料がある資料室(勉強もできる) 新しい美術館が生涯学習に役立つ施設であってほしい。 勉強するスペース 民芸品、県関係の歴史書、図説、画集、作品集等のコーナー	4人	1%
ホームページの作成にはこだわって欲しい(国立新美術館などを参考に) 情報収集・発信のための設備 大分に密着しながら中央の新しい感覚を伝えてくれる情報発信の場として欲しい。 ホームページの充実(県展入賞、入選者の作品を見れるようにする等)	4人	1%
湯の花小屋を再現し、アピールする 井戸温泉掘削をし、保養施設・宿泊施設を 都市と農村の環境が同時に味わえる施設 足湯があったらいい	4人	1%
県民が芸術文化に多く触れる機会を設け、将来的に美術・芸術家の輩出の種を育むための場所となる	4人	1%
子ども向けのワークショップができる場所がほしい。	4人	1%
収蔵している作品を展示する常設展示室の設置。 大分の先人の物がいつでも見ることができるよう、常設の展示会場が欲しい 全国的な展示物が回ってこられるような施設 郷土出身、郷土の芸術家作品の常設	4人	1%

ご意見の概要	回答件数	割合
太陽光発電や太陽熱を利用できる施設	4 人	1 %
アーティスト・イン・レジデンスなど長期滞在製作ができるアトリエ。	3 人	0 %
絵画教室作品展の展示コーナーを設け、2週間程度、有料で貸し出しする。 大分在住の若手アーティスト(書画・版画・絵画・ポップアート等)の発表の場となる機会を出来るだけ多く設けて欲しい。 県美展等の作品展示スペースの拡張(2段、3段重ねの展示は見にくい)	3 人	0 %
今後も1,800人程入るホールを併設してほしい。 ホール(芸館)と美術館を分けて考える方がいい。 外の誰よりも住んでいる大分市・県民の為の美術館、文化のホールを作ってください。足りませんので、貸しホールを作ったら如何でしょうか。	3 人	0 %
駐車場が広いといい。 駐車スペースが取れない場合、立体化。 大駐車場	3 人	0 %
なるべく低価格でつくってくれるように	3 人	0 %
美術館と公園を併設する。 美術館の周囲を竹の森で囲み、その中に美術館がたたずんでいるような外観にし、周囲を散策しながら、自然に美術館の中へと誘うような配置にすることで、四季を感じながら、現代建築物との融合を図ってはどうか。 城の中にある美術館(城も新たに建設)	3 人	0 %
ホールはグランシアタなどがあるので必要ない	3 人	0 %
ゆったりとした展示スペースでゆっくり鑑賞できる雰囲気があればよいと思います。 目新しくなくてよいので、美術品をゆっくり鑑賞できるように配慮して欲しい。	3 人	0 %
若手芸術家の育成可能な施設	3 人	0 %
芸術書物が見られる図書館を併設して欲しい	3 人	0 %
県を代表するようなエコモデル施設にする	3 人	0 %
若手作家の創作スペース(制作過程で保管できる部屋を含む)	3 人	0 %
大きい規模の箱物と言われたいよう、機能的で生産性のある美術館にして欲しい	3 人	0 %
中途半端な大きさや広さでは将来に禍根を残すことになるので、広さや機能面では、様々な企画に対応できるものとしてほしい。	3 人	0 %
老人や子どもへのワークショップ、県内のグループの作品展、様々な交流の催し物	3 人	0 %
「多様な情報通信技術・メディアを活用」すると設備費用、ランニングコストがかかり無駄では。美術館とは美術品を見るところであり、先端技術を見るところではない。それを見たいなら企業や大学で見ればいい。本物の美術品を見たい。	2 人	0 %
30～50年使える建物に思い切った予算を	2 人	0 %
Web上で美術館を開設して、リアルタイムに美術館の情報を発信していくことが必要	2 人	0 %
アート公園。美術品につつまれて散歩ができる、癒しの場。	2 人	0 %
見学しやすい。駐車場から入口(出口)、展示物まで近い。雨の日でも傘をさす時間や距離が短い。 徒歩・車いす使用の人たちへの配慮	2 人	0 %
常設展、企画展、ギャラリーの展示室を明確に分ける。	2 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
数個の小展示ルームが欲しい	2 人	0 %
多目的スペースの設置。	2 人	0 %
展示場にもBGMがあってもよいのでは。 天井を高くしていただきたい。	2 人	0 %
展示物の解説や体験コーナー 絵画展示の際、作者の気持ちや特殊技法を添え書きしてほしい。	2 人	0 %
トリックアートなどを取り入れる	2 人	0 %
ハンディキャップを持った人や外国人など誰もが気軽に利用しやすいユニバーサルデザインにする。 ユニバーサルデザインにして多くの人が鑑賞できるように。	2 人	0 %
磯崎新氏のデザインはやめて欲しい。機能的でない。	2 人	0 %
屋外にも展示スペースを確保	2 人	0 %
音声ガイドシステム	2 人	0 %
会場を広く取り、ゆったりした空間で鑑賞したい。 国内外の特別展を行う企画展示室の設置。	2 人	0 %
外にオブジェを増やし、来る人が楽しめるものをつくって欲しい	2 人	0 %
各種コンサートを受け入れられる構造・運営が必要と思われる。オープンスペースで コンサートが可能なデザインにしておくことが肝要。	2 人	0 %
各種文化サークルに利用できる会場がほしい。	2 人	0 %
鑑賞や展示方法による効果の研究などを行う教育センターとしての役割だけでなく、美術の 価値そのものを問いかけるような研究センターとしての機能。	2 人	0 %
曲線的で有機的な植物、宇宙、小動物等の持つ曲線が盛り込まれた壁面やモニュメントがあるとよい。 誰も解決できない仏、神のみぞ知るモニュメントが欲しい	2 人	0 %
経済状況や今後の大分の姿を見越して、身の丈サイズで県民の意識とともに成長できる美術館であ ってほしい。	2 人	0 %
芸術面だけでなく、科学的な要素も入れる	2 人	0 %
建物を活用出来るような設計	2 人	0 %
県内の高校生や大学生が合同で学び合い、発表する場がほしい。	2 人	0 %
見栄えだけでなく、使い勝手のよい機能性重視で	2 人	0 %
広くてゆったり 広くて利用しやすい設備	2 人	0 %
散歩がてら等、様々な目的で人々が集える場としての機能	2 人	0 %
収蔵品の常設展示が出来る施設。	2 人	0 %
将来を考えに入れた設計であってほしい。	2 人	0 %
世界の絵画等が見られるような技術・メディアが活用出来る機能を持った館にしてもらいたい。	2 人	0 %
世界的な企画展が開催可能な規模。	2 人	0 %
他施設や機能と重複するものは避け、美術館としてシンプルな機能を持たせること。	2 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
大分県の芸術文化を発信できるような常設展示コーナーを	2人	0%
展示室の動線を考慮	2人	0%
日常的に利用出来る公共空間	2人	0%
美術だけでなく、例えば踊り、歌、三味線などと芸に関することで何でもできるようなところがいい	2人	0%
美術館そのものが一つの芸術作品としての性格を持ちながら人を威圧するものでなく、親しみやすく何回でも行きたくなるような安らぎや癒しの場として機能する建物であって欲しい	2人	0%
病院施設、医療教育施設、介護施設、リハビリ施設などを複合する施設にする	2人	0%
舞台設備のある会場があると便利	2人	0%
部屋のスペースがもう少し広いといい	2人	0%
漫画やアニメーションも展示して欲しい	2人	0%
魅力ある情報発信を考えてほしい。	2人	0%
様々なテーマに柔軟に対応できる美術館がよい。時代と共に表現方法が変わっても対応できる「あそび」を持たせた設計を。	2人	0%
「美術館のイメージ」の既存概念を捨て、未来の子ども達に目を向けて、後生に残る「建造物」を望む。	1人	0%
「芸術の電子化」に順応してほしい。展示の仕方、作品の説明、パンフに至るまで、可能な限りの電子化に対応してほしい。	1人	0%
「五感を刺激する」に関して、大人も子どもも視覚だけでなく、触覚による体験学習のできる施設や人的配慮をして欲しい。(受動体験に加えの宇津尾体験出来る美術館)	1人	0%
・大分の美しい風景や地形に溶け込むようなデザインの建築にしてほしい。(例えば、瀬戸内海直島の美術館のような) ・館内の窓から見える美しい大分の景色もひとつの作品であるという風に設計してほしい。	1人	0%
①搬出入の機能 ・あらゆる作品に対応した重量物搬出入の為の設計 ・設備として大型エレベーター、走行クレーン、リフト、ハンドパレット ②展示空間が作品制作者によって変容できること ・展示室はニュートラルな空間であること ・照明と可動式壁の充実 ・展示室の床面素材(作品に影響を及ぼす)	1人	0%
AV機器の設置は全室可能な環境が必要	1人	0%
アーカイブ機能	1人	0%
アーティスト同士が交流できる部屋	1人	0%
アートの建物にはしてほしくない。	1人	0%
アジアのみならず世界に発信できる美術館として「YUFUIN」を活用した広告広報を観光面とともにこない、美術館への来訪を促進する。それによって大分が国際的にも発展することになっていく。	1人	0%
アトリエの貸出しができるのと若手アーティストの育成につながると思います	1人	0%
アルゲリッチ音楽祭等の音楽や舞踊等広い意味での芸術を取り込む	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
ある程度の国際会議が開催されるようなコンベンションホールを併設してほしい	1人	0%
いこいの広場、気軽に入れるお茶する店	1人	0%
石川県美術館、西洋美術館など建築家が有名なので評価されるものがよい	1人	0%
維持管理施設の設置。	1人	0%
今までのコレクションを用いた常設展示スペースも考えて欲しい	1人	0%
癒しの施設(温泉の活用)	1人	0%
入口のあるフロアに展示室を設け、その他の階を収蔵庫にする。	1人	0%
映像、インスタレーションなどに対応できる機能や展示室	1人	0%
エスカレーターやエレベーターを付けて歩くところは少なくして欲しい	1人	0%
大分遺産展、地域特産品展、芸術鑑賞と共に、おしゃべり・交流・楽しみ・憩いの場	1人	0%
大分駅も新しくなりつつあり、大分発展のためにも大分にしかないような建物にして欲しい	1人	0%
大分出身の建築家のデザインでもよいと思いますが、デザイン重視ではなく機能的にもよい物を期待します。(ビーコンのホールがよい例かと)	1人	0%
大分の美味しい物を食べることができるレストラン	1人	0%
大分の作家の図書を閲覧できる部屋の設置	1人	0%
大分の伝統的な文化に関する美術関連作品には十分な展示スペースを提供すれば良い。	1人	0%
大分は「隠れ名店」みたいなので、派手派手でない方がいい	1人	0%
大分は自然が多く静かなイメージがあるので、のびのびとした天井(吹き抜け)のエントランスがあればいいと思う	1人	0%
大分名物を取り入れたおオシャレなカフェ	1人	0%
大分ゆかりの作家の常設展示室。	1人	0%
オープンスペース	1人	0%
屋内と屋外が一体化できるような計画	1人	0%
温泉施設等を活用した癒しの芸術鑑賞の場と外国の方々にも誇れる施設にしてもらいたい	1人	0%
温泉や海の幸を売りにしたレストラン	1人	0%
温泉をひき、足湯などに浸かってのんびり見れるような施設	1人	0%
開館時間を20時まで等延長してほしい。	1人	0%
外観だけでなく内装もこだわって欲しい	1人	0%
外観に工夫をこらすだけでなく、実際に高齢者や体の不自由な人が利用しやすい人にやさしいつくりにしてほしい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
かっこいいスタイリッシュなものもいいと思うが、自然と調和した緑いっぱいの美術館にして欲しい	1 人	0 %
桂離宮のような木造の日本家屋がいい。	1 人	0 %
金沢21世紀美術館の透明感はどうな不可解な現代美術の作品でも、訪れた人々の気持ちの中にスッと入り込ませるような機能を持っている。まず建物に対する考え方・コンセプトが重要だと思う。	1 人	0 %
カフェやレストランは必要ない(その分展示スペースに)	1 人	0 %
期待される機能を一気に用意するのは難しいかもしれないが、次々と拡張させる意欲的な取組を期待	1 人	0 %
気取らずには入れるカフェやレストラン。	1 人	0 %
規模としては大都市の真似はして欲しくない。箱が立派でも人が来館しないようなものは作って欲しくない。	1 人	0 %
奇をてらった発想はいらない。シンプルで重みのある風格の感じられる設計とすること。	1 人	0 %
奇をてらわない建物	1 人	0 %
芸術だ、美術だ、一流建築家だと堅苦しく固まらず、周囲の環境も含め、温かくリラックスできるような場所や建物であって欲しい	1 人	0 %
ケーブルテレビ等で情報発信	1 人	0 %
県出身の画家を含めて常設展示と海外及び国内の作家の展示もできる様お願いします。	1 人	0 %
県内の芸術家の(フリーマーケットのような)展示だけでなく販売できる場	1 人	0 %
県美協の総展示、中央展展示の日本一の機能が発揮できること	1 人	0 %
県民が日々活動できる小会議室・大会議室が欲しい	1 人	0 %
県民や観光客が短時間で気軽に訪問できるような敷居の高くないスペースがほしい。	1 人	0 %
高齢化社会の対応した施設と来てくれる美術館づくり	1 人	0 %
五感・六感を心地よく刺激する場をつくる	1 人	0 %
五感で楽しめる空間をつくってほしい	1 人	0 %
国内外の芸術家との交流の場	1 人	0 %
子どもが地域の人に挨拶できるところが大分のいいところなので、子どもの絵を飾るコーナーがあったらいいと思う	1 人	0 %
子どもたちが美術鑑賞もし、お弁当も食べられる空間	1 人	0 %
子ども達がふれて感じられる色、形、造形的なものをあちこちに設置して欲しい	1 人	0 %
子どもたちに創造の楽しさを経験してもらう場所としての役割を果たしてほしい。	1 人	0 %
子どもにも老人にも障がい者にもやさしい建物	1 人	0 %
木漏れ日の入るところが特産品の形になっていると楽しい。	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
これまでのように多目的は良くないと思う	1人	0%
作品によっては屏風形の展示ができ、座って鑑賞できる展示室がほしい。	1人	0%
斬新な建物デザインを求めるのは結構だが、奇抜な物を建てるべきでない(過去に失敗例あり)。やはり暖かさ、優しさを感じさせるものが望ましいと思う。使いやすさが大切である。	1人	0%
自然の中で子どもから高齢者まで安心して遊べ、芸術を感じることができる施設を希望する。	1人	0%
地味だけど多機能	1人	0%
収蔵品を県民がいつでも鑑賞できるような誇れる内容のもの。	1人	0%
周辺の環境と調和をとってほしい	1人	0%
常設展示室、県民ギャラリーの充実	1人	0%
将来のNEWタイプ(技術革新)に対応できるようにすること	1人	0%
シンプルかつ柔軟な機能	1人	0%
数百台は楽に入れる駐車スペースの確保。駐車スペースが広くないと人は集まらない。	1人	0%
すべの人にとって足を運びやすいやさしい造りにしてほしい	1人	0%
青少年が気軽に発表展示ができ、親子そろって見学できる便利性。	1人	0%
全国に誇れるような建物	1人	0%
先人の素晴らしい作品が多くあるのでいつでも見れるようにしてほしい	1人	0%
外回りを飽きないつくりにし、老人、子どもが使いやすいように階段を少なくしたつくりを	1人	0%
ソフトパークとの連携。世界中の美術館を結んだバーチャル美術館を創る。	1人	0%
体験学習できる設備の確保。	1人	0%
大都市圏に行かなくても地方で中央でやっているような展覧会が鑑賞できるようにしてほしい。そのときに規模が縮小されないように十分な広さと環境があればよい。	1人	0%
建物ハード自体は奇をてらったようなものは避け、機能を重視すべき。	1人	0%
例えば「ゴッホ展」のような大型企画展の巡回展が開催できるような規模になって欲しい。東京に来る作品展は、福岡まで行かないと見られない。時々は大分まで呼べるようにしたい。	1人	0%
男性でも使いやすい授乳室の設置	1人	0%
小さくてもいいので足立美術館のような日本庭園を設置してほしい。	1人	0%
中央で開催されるような大きな展覧会が随時開催できるような美術館	1人	0%
眺望の素晴らしい部屋を備えてほしい。	1人	0%
著名な建築家で地方のことを考えてくれる建築家に設計してもらいたい。(安藤忠雄、磯崎新等)	1人	0%
展示しやすかったり、鑑賞しやすいことを第一に考えてほしい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
展示スペースの広さ、空間が広いこと。保全	1 人	0 %
伝統工芸を来館者と共有できるイベント広場も欲しい	1 人	0 %
トイレ・化粧台等きれいに使いやすくして欲しい。	1 人	0 %
日常の忙しさから解き放たれるような開放感を得られるような空間があればいい。	1 人	0 %
日常の感覚とは異なる感覚を体験できるような場があればいい。	1 人	0 %
入場料を払わなくても外で憩えること	1 人	0 %
のんびりでき、野外をもっと使って欲しい。青空の下で見る絵はまた違うので(無理なら自然光を使うだけでも)	1 人	0 %
博物館カラーを盛り込んでほしい	1 人	0 %
博物館の機能もある方がいい	1 人	0 %
博物館の機能も一部取り入れて欲しい。	1 人	0 %
パブリックスペース	1 人	0 %
半日くらい楽しめる広さと機能、それに食と温泉も	1 人	0 %
美術館オリジナルグッズ、ショップ、図書が魅力的であること。	1 人	0 %
美術館を中心にして芸術文化を生かせるようなまちづくり、賑わいづくりを実現するため、アートが地域に根付いているイメージを集約できるシンボルとなるような建物。	1 人	0 %
ビデオで展示品の作者の説明をする部屋。	1 人	0 %
広い展示スペース	1 人	0 %
広々とした館内に一歩足を踏み入れれば芸術性にあふれた作品に出会うことができ、精神的にくつろげる空間のある美術館であってほしい。	1 人	0 %
プレイルームを作り、和久洋三氏の積み木を取り入れ、子どもから高齢者まで遊び学べるようにしてはどうか。	1 人	0 %
文化ホールを併設した総合芸術施設。	1 人	0 %
別府に建築を希望するので、別府の湯ノ花小屋をイメージするような外観を検討してほしい。	1 人	0 %
ベンチを適所に多数配置	1 人	0 %
街との調和が取れていて美術館のデザインがキレイなもの	1 人	0 %
見た目は未来的には今までもある日本的な空間	1 人	0 %
緑を多くする。木を使う。熊本美術館のような重厚な感じにして欲しい。	1 人	0 %
皆が1度は行ってみたいと思える感じる施設に	1 人	0 %
山の景観は山岳信仰を導くものなので、360度の田園含む山の眺望室を設定すること	1 人	0 %
豊かさ(人として生きるための)を追求した美術館づくり	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
ゆったりした展示スペースと配慮した光線	1 人	0 %
ゆったりとしたこちよい空間であってほしい。若いお母さんが子どもを連れて行けるような環境がなされていると良いと思う。	1 人	0 %
良い作品が見れて楽しめる空間	1 人	0 %
ヨーロッパの建物のように長いスパンの年月耐えるものを設計すべきである。	1 人	0 %
ライブラリー機能	1 人	0 %
利用しやすいように外部と展示室の間に無料ゾーンがほしい	1 人	0 %
利用料が少額な展示室の設置	1 人	0 %
レータイトルーバシステム設計などエコに関することを調べてよいものは取り入れてほしい。	1 人	0 %
ロビー等のオープンスペースをゆったり取る。	1 人	0 %
私たちが大人になったときにも十分に機能を果たせるようにと思います。	1 人	0 %
一室を1000人規模の部屋を設けてもらいたい	1 人	0 %
一人で静かに作品と対話する場所であると同時に、人と人が交流する場所であって欲しい。	1 人	0 %
一日中遊べる多目的な会館がいい	1 人	0 %
一番大切だと思われるのは、美術館としての最も重要な機能を充実させることに注力することだろう。コンパルホールやオアシスと重複するような部分は最小限にしてそちらを利用する。美術館は展示場(常設を含む)と収蔵庫に十分なスペースを取るべきと思う。	1 人	0 %
映像作品、図書等の資料室の充実	1 人	0 %
過去の失敗を繰り返さないためにも、思うより大きく作っておく方が良い。作品の出し入れがし易い。大型エレベーターは2台は必要。段や坂が少なく運搬できるように。	1 人	0 %
絵画の展示だけでなく、触れることができ、錯覚芸術など遊ぶことのできる美術館がよい。	1 人	0 %
絵画教室	1 人	0 %
絵画室、デザイン室、工芸室等の講座室。	1 人	0 %
街の魅力の向上及び活性化に寄与して欲しい。	1 人	0 %
各種文化団体や県民グループ、企業などが形式にとらわれない展覧会やイベント、式典、パーティー、講演会、メセナ活動など、多様な文化交流や国際交流を展開するなど、新しい文化創造と交流の場としての役割を担う施設。	1 人	0 %
学びの場としての機能	1 人	0 %
学習できるスペース、ゆっくり本が読めるスペース	1 人	0 %
観光客、県民が気軽に訪問できる共通・公共スペース。	1 人	0 %
鑑賞する階は一階に。上の階は会議室や収蔵室に。	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
機能性に優れた展示スペースの広いものを希望する	1人	0%
気に入った作品をゆったり心ゆくまで楽しむことができるスペースづくり	1人	0%
技術革新による今までにない展示にも対応し、ランニングコスト面も重視した建物を目指すべきである。	1人	0%
共感するが、全ての機能を備えると膨大な費用が必要となり、複雑で使い勝手の悪いものにならないか(IT機器には多機能ゆえに扱いにくいものが多い)。「集中と選択」が要)	1人	0%
憩いの場、文化交流の場	1人	0%
芸術家の話が直接聞くことができるホールのような場所も作ってほしい。	1人	0%
芸術会館の抱える課題が解決される美術館であることを望む。	1人	0%
芸術的につくると余裕のある空間があると思うので、それが「無駄」というマイナス面にならないように。	1人	0%
芸術文化活動の拠点として創作活動、生涯学習時代に対応した機能を備えること	1人	0%
穴が掘れたり、木を立てたりできる広場があるとワークショップや展示の可能性が広がる	1人	0%
堅苦しい美術品だけでなく、トリックアートのような子どもでも楽しめるような施設を併設するのが望ましいと思う。	1人	0%
建築家がある名だから良い施設とは言えない。例えばiichiko音の泉ホールなど出演者の楽屋は少ないし、観客も4Fでエレベーターを降り、5Fまで上がらなければならない。現アートホールもむだなスペースが多く不便だった。	1人	0%
建物が主張しすぎないオーソドックスなデザインが好ましい。美術館の個性は所蔵する作品そのものだけ	1人	0%
建物の外観よりも展示しやすい、見やすい、入館しやすいといった機能面を重視して欲しい。	1人	0%
建物は機能性を持ったデザインがいい。アートプラザのような使いづらい建物でなく、デザイン、機能ともに活用しやすく現代アートを組み込んだもの。展示だけでなく芸術関係の教室やイベントなど人が集まる場所になってほしい。	1人	0%
建物自体の魅力はなくて良いと思う。デザインを重視して、お金をかけるよりは箱形のコンクリートむき出して十分。	1人	0%
研究機関としての機能を充実させ、その成果を県内はもとより県外、国外まで積極的に発信できるようにしてください。	1人	0%
県や日本レベルにとどまらず、人類が生み出した芸術の多種多様なあり方を集中し、発信する新種の美術館が理想的	1人	0%
県内の私蔵の美術品を収蔵できるように十分な広さを確保した収蔵庫	1人	0%
県民が参加できる企画が開催される会場。	1人	0%
県民に財政負担をかけない配慮が必要。	1人	0%
県民の絵画などの展示室を確保し、県民が美術館を身近なものに感じる様にする。	1人	0%
県立図書館みたいにならないように。「建物＝作品」の発想が重視されるため、子どもや高齢者に不親切な建物になっている。	1人	0%
元々大分県人とは芸術に対する認識が乏しい。 県立美術館の入場状況を福岡、熊本、長崎の三美術館と比較し、10年間くらいの統計表を見たら、一目瞭然です。しかし、県立美術館の一つは欲しい。機能はなるべく金をかけず、機能面の充実を図ること。例えば、新しいメディア感覚、3D応用など、新しい時代にマッチした美術館を望みたい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
公共スペースが学習スペースになると美術展を見に来ている人の迷惑になるのでほどほどにして欲しい	1人	0%
高齢者の伝統技術を若者が吸収し、新しいものを生み出せる場。	1人	0%
豪華でなくても美しい建物とゆとりの空間。	1人	0%
作者や観客が触れ合える仕組みを作って欲しい。	1人	0%
作品そのものの保存、修復の技術、材料の確保などにおいて、機能することも必要なのではないか。	1人	0%
作品を見てちょっとつかれた時、庭の木々や、外の風景を見ながら休憩できる作りに。(回廊)	1人	0%
作品を展示する立場から申します。 壁に釘が打てない、天井から作品がつるせない、音響設備がないなど、多様化する表現に対応できない場所が多く、設備が困難です。県立美術館では、その点をご配慮いただければと思います。 また、作品の搬出入においても、できるだけスムーズに行えるような配慮(出入口、エレベーターの広さなど)があると良いと思います。	1人	0%
子どもから老人までディッセイブルの人のことを考えること	1人	0%
子どもたちのための展示・紹介コーナーの設置	1人	0%
子ども図書コーナー。	1人	0%
子ども託児施設	1人	0%
市民大衆が入りやすい、使いやすい工夫が必要。磯崎新氏の斬新性は利用者には不便を感じることもある	1人	0%
施設の中でスケッチ大会や絵画教室、工芸教室などを開催できる機能を持ってほしい。	1人	0%
施設を一元管理し、円滑な施設運営が可能になる配置を行い、県民ギャラリー、実習室、サポーター室やホール、そして収蔵庫、常設展示場の設置を計画してもらいたい	1人	0%
児童館	1人	0%
時間的な余裕のある中高年層の増加が予想されることから、生涯学習の一環としての活動が出来る施設	1人	0%
実習室や講座用の部屋、休憩場所など、施設・設備の充実	1人	0%
若い芸術家の発表の場。若い芸術家の交流の場。	1人	0%
若い世代が興味を持つ場にしてほしい。	1人	0%
手荷物用のコインロッカーがあると助かる。	1人	0%
寿命の長い建物であること	1人	0%
授乳室等の設置	1人	0%
周囲に立派な庭など不要である。	1人	0%
周辺の環境や自然が一体となった美術館。	1人	0%
周辺の散策コース、オープンレラスでのスケッチ大会など多様な芸術活動が展開できる空間の確保	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
小さなホールや会議室など多目的に使えるルーム	1人	0%
小さなワークスペース	1人	0%
照明装置が眩しくないよう作品の照度が均一になるような設計を望む	1人	0%
常に新しい情報の発信地としておかしくないモダンな美術館をお願いしたい	1人	0%
情報の構築(地域密着の情報収集、学校との連携、HPの充実など)	1人	0%
触れることが出来る彫塑の設置	1人	0%
人がたくさん集まる落ち着いた環境	1人	0%
世界の美術館と連携した映像が見られる装置があるといい	1人	0%
制作過程等の実演可能スペースの設置とその状況を確認することができるスペースの確保	1人	0%
石庭、竹林、ハーブガーデンなどシンプルで統一された広い庭とその庭を望むカフェラウンジを作ってほしい。	1人	0%
設問5の機能が全て揃っていればベストだが現実的には難しい。それぞれ、取捨選択、優先順位をつける必要があるのでは。	1人	0%
先進的なテクノロジーも取り入れながらバーチャルな世界でも大いに人々を感動させる芸術性の高い作品づくりを進めてもらいたい。	1人	0%
先々にも対応できるようにしてほしい。	1人	0%
創作技術向上の支援基地	1人	0%
他県と比べての延べ床面積を意識せず効率的なものでロビーなど狭くて良いと思う。(旧県立図書館みたいに無駄の多い建物は止めて欲しい。)	1人	0%
他県の例でもあるように、県美と市美は近いところにある方が行きやすい	1人	0%
体験学習ができ、発表展示できる機能	1人	0%
大切な財産を大事に保管して欲しい。	1人	0%
大分の作家を紹介するスペース(子供用にブロックパズルなどで大分の作家を覚えてもらうなど)	1人	0%
大分の地域性が大切にされる自然を活用した魅力のある場所で、くつろげる空間。	1人	0%
大分は田能村竹田や福田平八郎、高山辰雄、朝倉文夫ら全国レベルあるいは国際的にも評価の高い芸術家が生まれています。大分に来れば、それらの人びとの作品とともに、彼らに関する様々な情報や、研究成果が得られるような形に是非していただければと願っています。そのためには、外部の研究者も利用し易い「研究センター」あるいは「専門図書室」のような設備が欲しいです。	1人	0%
大分県の文化を紹介する場としての活用	1人	0%
大分県の文化財の展示と解説	1人	0%
大分市美術館以上のものにして欲しい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
単なる美術館機能でなく、温泉博物館的な要素も取り入れたらどうか。海の文化も取り入れたらどうか。 水族館的になるが、生態・分布状況・希少価値など県民が興味を持って遊びの中での生涯学習が出来るような施設がよい。カラー魚拓で、壁、天井を覆う。スタンドグラスにも用いる。豊かな海が誇りの大分県である。	1人	0%
展示・収蔵に重点を置き、有名な建築家へ高額な金を払うようなことのないよう。	1人	0%
展示物の情報をICカードに保存して、自宅パソコンでみれるようにしてほしい。	1人	0%
展示物を重視するような建物で、華美なものはないと思う。	1人	0%
伝統的な竹工芸、竹細工、小鹿田焼陶芸品等の展示ホールの設置と見学・学習場の設置	1人	0%
電動昇降可能なバトン	1人	0%
動画制作	1人	0%
日本一の温泉県として別府温泉をアピールし、観光客誘致につながるように温泉博物館の機能も持たせて欲しい	1人	0%
搬入、搬出しやすい駐車場、出入り口の確保。	1人	0%
美術と科学のコラボレーション	1人	0%
美術関係の本があるスペース	1人	0%
美術館だけではなかなか来場者が増えないので、美術館に観光も兼ねた設備をしてはどうか。	1人	0%
美術館で合宿できるようになると、学校の美術部も利用するのは	1人	0%
美術館という枠にとらわれず、広いキャパシティを持つ未来型を意識する努力が必要。将来どんなモノゴトが芸術になっていくかは現在の多様性の中わからないので、どんなニーズにも対応できる施設に	1人	0%
美術館の機能の基本は、最高レベルの美術品を鑑賞し、人々が感動を得る場を提供することに尽きる。	1人	0%
美術図書資料の充実と閲覧室の確保。	1人	0%
文化、芸術教室として利用できる空間の併設。	1人	0%
別府温泉を利用して、手・足湯や地獄蒸しなどの食事もできる機能	1人	0%
未来に向けて「美術館」としての役割、機能を根本的に変える思考が必要。	1人	0%
無料スペースと有料スペースを分け、たくさんの人に利用してもらえる施設	1人	0%
迷路めいた設計は土地を機能的に活用できる一方で、大衆性は薄く、利用しにくいので、館内の動線があまり複雑化しないで、簡明で利用しやすい設計に十分留意してもらいたい。	1人	0%
遊びに行ける美術館(無料で芸術にふれることのできるスペース)	1人	0%
余分な機能はいらない。すぐにその機能の意義が無くなることは明らかである。環境に優しい施設も、コンサルタントや設計者、業者の言うことを鵜呑みにし、よく勉強し十分に考えシミュレーションしないと逆効果になることが多い。	1人	0%
様々な交通手段でのアクセスに対応した設計	1人	0%
来県者に広く大分県をしってもらうため、景観、各地の名産、催しなどの観光マップを配布	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
留学生による祖国の芸術文化の紹介スペース	1 人	0 %
緑化。	1 人	0 %
老人を大切にした場	1 人	0 %